

第19回 全国障害者スポーツ大会 “いきいき茨城ゆめ大会2019”

令和元年 10/12(土)～14(月)
茨城県ひたちなか市笠松運動公園陸上競技場他
つくば市、日立市、水戸市、取手市各競技会場

障害のある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加を推進することを目的として開催される国内最大の障害者スポーツの祭典です。

オリンピック終了後に開催されるパラリンピックと同じように、毎年、国民体育大会終了後に開催されています。

今年は、茨城県で開催される秋季国体の直後に「第19回全国障害者スポーツ大会」が開催されます。大会は3日間の会期で開催され、全国の各都道府県・指定都市選手団約5,500人が参加し、個人競技6競技、団体競技7競技の13競技及びオープン競技が実施されます。

栃木県からは身体障害者31名、知的障害者21名、精神障害者2名の合計54名が代表選手として派遣されます。

各競技会場へは自由にご入場いただけます。是非応援にお出かけください。

競技会場等は下記ホームページをご参照ください。

<https://www.ibarakikokutai2019.jp>



いちごー会とちぎ大会

2022

第22回全国障害者スポーツ大会
会期決定! 2022年10/29(土)～10/31(月)

《栃木県派遣選手(身体障害者)》

	所属または居住地	氏名	障害	参加競技
1	県立盲学校	いわいけ ゆうき 岩池 優希	視覚	陸上競技
2	県立がんセンター	かとう りんか 加藤 凛香	肢体	陸上競技
3	県立のざわ特別支援学校	よしだ てつろう 吉田 哲朗	肢体	陸上競技
4	奴 寿 司	しまだ たかひろ 島田 貴裕	聴覚	陸上競技
5	県立聾学校	せきや すずか 関谷 涼香	聴覚	陸上競技
6	塩谷町	あおき りゅうた 青木 龍太	視覚	陸上競技
7	(株)本田技術研究所	さとう たいち 佐藤 太市	肢体	陸上競技
8	アイエヌライン合同会社	ならた えいち 奈良田 栄一	肢体	陸上競技
9	東京ガス(株)宇都宮支社	こばやし りんか 小林 梨華	肢体	陸上競技
10	宇都宮市立田原中学校	すずき ひろと 鈴木 宏都	肢体	水 泳
11	ホンダエンジンエアリング(株)	さいとう かずのり 齋藤 一法	肢体	水 泳
12	佐野日本大学高等学校	おおしま かみる 大島 茄巴琉	肢体	水 泳
13	県立聾学校	おいぬま ちあき 生沼 千明	聴覚	卓 球
14	大田原市	うすい ひろゆき 薄井 弘幸	肢体	卓 球
15	真岡市	いしだ まさたか 石田 真隆	視覚	サウンドテーブルテニス

	所属または居住地	氏名	障害	参加競技
16	大田原市	おおまめうだ まさかつ 大豆生田 正勝	肢体	アーチェリー
17	沼尾クリーニング	えだ まさひこ 江田 雅彦	聴覚	フライングディスク
18	鹿沼市	しらかわ ひろこ 白川 博子	聴覚	フライングディスク
19	栃木市	つぶら はるお 津布楽 晴夫	肢体	フライングディスク
20	日産自動車(株)栃木工場	かまた えいじ 鎌田 英治	聴覚	バレーボール聴覚男子
21	東京計器(株)佐野工場	おおさわ ひろし 大澤 洋	聴覚	バレーボール聴覚男子
22	(株)小松製作所小山工場	くに い てつや 國井 哲也	聴覚	バレーボール聴覚男子
23	(株)ミットヨ宇都宮事業所	もりた みのる 森田 稔	聴覚	バレーボール聴覚男子
24	栃木県庁会計局会計管理課	わかほら まさゆき 若原 正享	聴覚	バレーボール聴覚男子
25	県立宇都宮清陵高等学校	したや こうき 下谷 功騎	聴覚	バレーボール聴覚男子
26	日産自動車(株)栃木工場	ほしの かんじ 星野 幹志	聴覚	バレーボール聴覚男子
27	(株)TKC	ひとみ たかのり 人見 峻宣	聴覚	バレーボール聴覚男子
28	県立宇都宮清陵高等学校	よこやま しんや 横山 真也	聴覚	バレーボール聴覚男子
29	SUBARU(株)	はしもと けいすけ 橋本 圭佑	聴覚	バレーボール聴覚男子
30	日立ジョンソンコントロールズ空調(株)	さとう しん 佐藤 伸	聴覚	バレーボール聴覚男子
31	日立グローバルソリューションズ(株)	いしい かねお 石井 金男	聴覚	バレーボール聴覚男子

JRジパング倶楽部特別会員 年会費の改定

身体障害者手帳では割引にならないJRの特急券などが2～3割引で購入できる制度です。本年10月1日からの消費税率引き上げに伴い年会費が改定になりますのでご注意ください。



9月30日までは1,350円

10月1日以降は1,400円

加入資格	身体障害者手帳をお持ちの方 男性60歳以上、女性55歳以上
新規申込	入会申込書と身体障害者手帳のコピーは郵送、年会費は銀行振込でお願いしています。詳細はお問い合わせください。
更新申込	お手続きは年会費のお振込みのみで完了です。

問 栃木県身体障害者福祉会連合会
(TEL)028-624-8408 (FAX)028-624-8418

全国障害者総合福祉センター主催 「障害のある人を支援する防災研修会」

大規模な災害により障害者の生活が著しく制限される状況に置かれたとき、当事者はどのような支援を求めているのか、支援者はどのように行動すべきかを学び、今後起こり得る災害に備えることが重要です。本人が自立した地域生活を営む上で災害時においても支援を滞ることなく続けることを目的として開催されます。

[研修期間] 令和元年12月14日(土)～15日(日)

[開催場所] 全国障害者総合福祉センター(戸山サンライズ)
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
(TEL)03-3204-3611 (FAX)03-3232-3621

[必要経費] 研修費 12,000円
※その他希望者には懇親会費・宿泊費が別途かかります。

[申込方法] 受講申込書を全国障害者総合福祉センター宛に直接お申し込みください。

[申込締切] 令和元年11月8日(金) 必着

受講申込書他、詳細はホームページにてご確認ください。
<http://www.normanet.ne.jp/ww100006/trainingssession2019.html>

この機関紙は
赤い羽根共同募金配分金
により発行しています



年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金の支給に関する法律が令和元年10月1日から施行されます。

給付金は消費税率引き上げ分を活用し、公的年金等の収入や所得税が一定基準以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるもので、以下の支給要件をすべて満たしている方が対象です。

老齢年金生活者支援給付金の支給要件

- ・65歳以上で老齢年金の受給者であること
- ・請求する方の世帯全員の市町民税が非課税であること
- ・前年の年金収入額とその他の所得額の合計額が879,300円以下であること

障害・遺族年金生活者支援給付金の支給要件

- ・障害基礎年金または遺族基礎年金の受給者であること
- ・前年の所得額が「4,621,000円+扶養親族の数×38万円」以下であること

該当する方には受給する年金の状況に応じて、手続き書類が順次送付されます。

制度の概要等については、厚生労働省ホームページをご参照ください。

<https://www.mhlw.go.jp/nenkinkyuufukin/index.html>

給付金のお問い合わせは

『給付金専用ダイヤル』0570-05-4092 (ナビダイヤル)

プレミアム付き商品券

消費税率10%の引き上げに伴い、家計の負担緩和や地域の消費を下支えすることを目的に、全国の市区町村が対象となる方々に対して、最大25,000円分の商品券を20,000円で購入することのできる「プレミアム付商品券」を発行・販売します。

[対象者]

- ①2019年1月1日時点で住民税非課税の方
- ②学齢3歳未満の子(2016.4.2～2019.9.30までの間に生まれた子)が属する世帯の世帯主

[申請書]

①の方は各市町からご自宅に申請書が郵送されます。申請書を提出しますと審査を経た後、購入引換券が届きます。

②の方は申請が不要です。

9月以降ご自宅に「購入引換券」が郵送されます。

[使用可能期間]

2019年10月～2020年3月の間で各市町の定める期間

内閣府プレミアム付商品券専用ダイヤル
0570-02-2036

受付時間 9:00～18:00(平日のみ)